

ショウキラン

Yuania japonica Maxim.

ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 主として落葉広葉樹林内に生える無葉ラン。県内の生育地、個体数はともに少ない。生育環境の変化によって生育状態が違い、森林伐採や環境の乾燥化などで、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 津江山地，九重火山群，由布・鶴見火山群，北川上流域

分布域 北海道(半島部) 本州 四国 九州(福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 丘陵地から山地の林内。

現 状 気象条件により生育状態が著しく違う。

備 考 九州は、分布の南限域にあたる。国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう，耶馬日田英彦山，祖母傾]

ハンゲショウ

Saururus chinensis
(Lour.) Baill

ドクダミ科
Saururaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 低湿地に生育し、県内の生育地は散在していて少ない。湿地の改修や枯渇などによる生育環境の悪化で、生育地の消滅が懸念される。

県内分布 耶馬溪・国東丘陵地，中津・宇佐低地，別府湾沿岸域，豊後水道域

分布域 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄
朝鮮半島 中国 フィリピン

生育環境 低地の水辺や湿地。

現 状 生育環境が変化して、生育状態の悪化した所がみられる。

サダソウ

Peperomia japonica Makino

コショウ科
Piperaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 分布域は狭く、県内では「豊後水道域」に限られる。海岸の崖下などに多く生え、道路工事、崖の崩壊などの影響を受けて生育環境の悪化し、生育地の減少が懸念される。

県内分布 豊後水道域

分布域 四国 九州(大分・宮崎・鹿児島) 沖縄

生育環境 海岸の林内や湿った岩場。

現 状 崖の樹陰などに希に生え、いずれも個体数は少ない。道路工事で消滅した生育地がある。

備 考 暖地植物。国定公園指定植物 [日豊海岸]